学校番号	1006

令和８年度　理科

教科	理科	科目	地学基礎	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	地学基礎　新訂版（実教出版）						
副教材等	新訂版　エブリィノート（実教出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

「いま、自分は、なぜここに存在しているのか？」という素朴な疑問。宇宙の始まりから現在に至る大きな歴史を学ぶことで、当たり前に感じている今の状況が、多くの偶然、たくさんの関係性からできてきたことを感じ取ってください。そして、地球のダイナミックな動き、生物(特に人間)との関係を学ぶなかで、人間が地球に与えている影響について知ることで、持続可能な社会について考える姿勢をもってもらいたいです。

2　学習の到達目標

地球や宇宙の時間的･空間的な拡がりの中における自己の位置を認識させ,科学的な自然観を修得する。また、自然現象に対して観察をおこなうなど，地学的に探究する能力と態度を育てるとともに，地学の基本的な概念や原理・法則を理解させ，科学的な見方や考え方を養う。
併せて、日常生活や社会との関連を図りながら地球や地球を取り巻く環境への関心を高め，地球と共に生きていくために必要なことについて考える姿勢を育てる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	地学的な事物・現象に関する観察，実験の技能を習得するとともに，それらを科学的に探究する方法を身に付け，観察，実験の過程や結果およびそこから導き出した自らの考えを的確に表現する。	地学的な事物・現象の中に問題を見出し，観察，実験などを行うとともに，事象を実証的，論理的に考えたり，分析的・総合的に考察したりして，問題を解決し，事実にもとづいて科学的に判断したことを言語活動を通じて表現する。	地学的な事物・現象に関心や探究心をもち、意欲的にそれらを探究するとともに、科学的態度を身に付けている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	地球の構造	地球の形と大きさ 地球の構造	a：①地球の形と大きさについて理解することができる。 ②地形図を用いて，地球の大きさを求めることができる。 ③地球内部の層構造とその状態について理解することができる。 ④電子てんびんを用いて，岩石や金属の密度を測定することができる。 b：①地球の形と大きさについて，観察や測定の結果などから考えることができる。 ②地球内部の層構造とその状態について考えることができる。 c：①地球の特徴に興味をもち，地球の形と大きさについて調べようとする。 ②地球の特徴に興味をもち，地球の内部構造について調べようとする。	小テスト 定期考査	ノート 定期考査	実習プリント 実験プリント
	プレートの運動	プレートテクトニクス プレート運動のしくみとエネルギー	a：①3 種類のプレート境界について理解することができる。 ②プレート運動に伴う大地形や地質構造，変成岩の形成について理解することができる。 b：①大地形や地質構造，変成岩の形成について，プレート運動と関連づけて考えることができる。 c：①プレートの運動に興味をもち，プレート運動に伴う大地形や地質構造，変成岩の形成について調べようとする。	小テスト 定期考査	ノート 定期考査	実習プリント 実験プリント

	火山	火山活動 火成岩 変成作用	a: ①プレート境界やプレート内部における火山分布や火山活動の特徴を理解することができる。 ②組織と造岩鉱物の組成に基づく火成岩の分類を理解することができる。 b: ①火山活動のしくみをプレート運動と関連づけて考えることができる。 c: ①プレートの運動に興味をもち，プレート運動に関連する火山活動のしくみや火成岩の形成のしくみについて調べようとする。 ②火山活動のしくみについて振り返って，日常生活や社会に生かそうとする。	小テスト 定期考査	ノート 定期考査	実習プリント 実験プリント
	地震と地殻変動	地震 変動地形	a: ①地震の発生のしくみについて理解することができる。 b: ①地震の発生のしくみをプレート運動と関連づけて考えることができる。 c: ①プレートの運動に興味をもち，プレート運動に関連する地震の発生のしくみについて調べようとする。 ②地震の発生のしくみについて振り返って，日常生活や社会に生かそうとする。	小テスト 定期考査	ノート 定期考査	実習プリント 実験プリント

2学期	地層の形成	堆積作用と堆積岩 地質構造の形成 化石と地質時代の区分 古生物の変遷	a: ①地層に基づいて地球の歴史を知ることができる理由について理解することができる。 ②流水のはたらきによって地層が形成されるしくを理解することができる。 ③堆積岩が形成されるしくみを理解することができる。 ④粒子の種類や大きさなどの特徴を押さえて，堆積岩を観察することができる。 ⑤地質構造や化石などの地層の記録や，地層の対比などに基づいて，地球の歴史を知る方法を理解することができる。 ⑥化石を観察し，特徴を押さえてスケッチすることができる。 ⑦地層の露頭を観察し，特徴を押さえて記録することができる。 b: ①地層に基づいて地球の歴史を知ることができる理由について考えることができる。 ②流水のはたらきによって地層が形成されるしくみについて考えることができる。 ③堆積岩が形成されるしくみについて考えることでできる。 ④地質構造や化石などの地層の記録や，地層の対比などに基づいて，地球の歴史について考えることができる。 c: ①地球の歴史を知る方法に興味をもち，地層に基づいて地球の歴史を知ることができる理由について調べようとする。 ②地球の歴史を知る方法に興味をもち，地層や堆積岩が形成されるしくみについて調べようとする。 ③地層や堆積岩が形成されるしくみについて振り返って，日常生活や社会に生かそうとする。 ④地球の歴史を知る方法に興味をもち，地質構造や化石などの地層の記録や，地層の対比などに基づいて，地球の歴史を知る方法を調べようとする。	小テスト 定期考査	ノート 定期考査	実習プリント 実験プリント

	地球の熱収支	大気の構造 地球全体の熱収支	a：①地球全体のエネルギー収支がつり合っていることを理解することができる。 b：①地球全体のエネルギー収支について考えることができる。 c：①地球が宇宙との間でエネルギーを吸収・放出していることに興味をもち，地球全体のエネルギー収支について調べようとする。	小テスト 定期考査	ノート 定期考査	実習プリント 実験プリント
	大気と海水の運動	大気の大循環 海水の運動	a：①緯度によるエネルギー収支の違いを理解することができる。 ②大気の大循環によって低緯度から高緯度へ熱が輸送されていることを理解することができる。 ③観測データをもとに，緯度と地球放射エネルギーおよびエネルギー収支の関係をグラフに表すことができる。 b：①緯度によるエネルギー収支の違いについて考えることができる。 ②大気の大循環による熱の輸送について考えることができる。 c：①地球が宇宙との間でエネルギーを吸収・放出していることに興味をもち，緯度によるエネルギー収支の違いや，大気の大循環による地球規模の熱の輸送について調べようとする。	小テスト 定期考査	ノート 定期考査	実習プリント 実験プリント

3学期	地球環境の科学	環境と人間 地球環境問題	a: ①人類が自然から受けている多様な恩恵について理解することができる。 b: ①地球環境の変化の時間・空間スケールについて考えることができる。 ②人類が自然から受けている多様な恩恵について考えることができる。 c: ①自然との共生に興味をもち，人類が自然から受けている多様な恩恵について調べようとする。 ②人類が自然から受けている多様な恩恵について振り返って，日常生活や社会に生かそうとする。	小テスト 定期考査	ノート 定期考査	実習プリント 実験プリント

	日本の自然環境	日本の自然環境 地震災害 火山災害 土砂災害	a: ①地震災害，火山災害について理解することができる。 ②気象災害について理解することができる。 ③地震や火山，気象の観測方法と対策について理解することができる。 ④地域の特徴に合わせた防災対策が必要であることを理解することができる。 b: ①地震災害，火山災害について考えることができる。 ②気象災害について考えることができる。 ③地域の特徴に合わせた防災対策について考えることができる。 c: ①自然との共生に興味をもち，地震災害，火山災害について調べようとする。 ②地震災害，火山災害について振り返って，日常生活や社会に生かそうとする。 ③自然との共生に興味をもち，気象災害について調べようとする。 ④気象災害について振り返って，日常生活や社会に生かそうとする。 ⑤自然との共生に興味をもち，地震や火山，気象の観測方法と対策について調べようとする。 ⑥自然との共生に興味をもち，地域の特徴に合わせた防災対策について調べようとする。 ⑦自然災害の観測方法と対策について振り返って，日常生活や社会に生かそうとする。	小テスト 定期考査	ノート 定期考査	実習プリント 実験プリント

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度